

# N 集落法人 NEWS22

発行 広島県集落法人連絡協議会事務局 〒730-0051 広島市中区大手町4丁目2番16号 Tel.(082)543-6011 Email: syuuraku@kosya.org

県域ニュース

## 設立以来初の新会長就任で新たなスタート！

～平成22年度通常総会を開催～



開会のあいさつをする本代会長

総会終了後の研修会では、「集落法人経営の発展の方向性」と題して広島経済大学の山本公平准教授から販売戦略に基づく経営の展開の必要性が説かれ、また、「にぎやかな地域を目指した経営発展のための取り組み」として東部農業技術指導所の田中技師から(農)上下南農産で取り組んだ集落法人版BSCを活用した経営戦略構築の実践結果の報告がありました。

## 【新二役】

役職名	氏名	法人名
会長	うね びいいちろう 畝 啓一郎	(農)さだしげ
副会長	みかみ よしのり 三上 頼徳	(農)ファーム永田
副会長	ゆきざと まさあき 行迫 政明	(農)あぞうばら



就任のあいさつをする畝新会長

平成22年5月27日(木)に農業技術センター講堂(東広島市八本松町)において、広島県集落法人連絡協議会の平成22年度通常総会が開催されました。

本代会長((農)重兼農場)は、開会あいさつの中で、集落法人が経営を発展させるためには、連携が必要であり、JAグループとともに経営の低コスト化を進めていくべきであると談じました。議事は、(農)上川東の内藤林代表理事を議長に進められ、全議案が賛成多数で議決されました。

今回は、役員改選の年に当たり、協議会設立(平成14年)以来、会長を務めた(農)重兼農場の本山さんに替わり、(農)さだしげの畝さんが新会長に選出されました。

畝新会長の就任あいさつでは、本代会長の長年の功績を称えとともに、会員とともに、これから法人設立する地域の目標となるような集落法人を目指していく決意を表明されました。

## ◆研修①まとめ

～広島経済大学 山本准教授～

- ・川下での差別化が経営を上向きに導く
- ・販売先の工夫と園芸作物の導入は営業利益に関係する
- ・流通経路の構築への支援が必要
- ・経営ノウハウの蓄積が行える仕組みづくりが必要

## ◆研修②まとめ

～広島県東部農業技術指導所 田中技師～

- ・戦略に基づいた中期計画と実行管理を実現しよう。
- ・BSC(バランススコアカード)という方法があります。
- ・法人内の人があらゆる視点でコミュニケーションの中から戦略づくりを行っていきます。

(農)上下南農産 池田代表理事のコメント

- ◎この取り組みではじめて加工部門が大盛況です。
- ◎経営に対して前向きになった。皆さんも取り組むべきです。

支部ピックアップ

芸北

東広島

尾三

福山

三次

庄原

その他

## 農業経営者育成塾はじまる

～芸北地域集落法人協議会総会・研修会～



平成22年6月3日(木)にJA広島北部千代田支店(北広島町有田)において、平成22年度芸北地域集落法人連絡協議会(会長:藤井徹也((農)せんごくの里))通常総会が開催されました。

今年度は、「経営戦略システム検討委員会」と「農業経営者育成塾」の2本柱で活動を実施することが決定されました。

午後から、第1回の農業経営者育成塾が広島県西部農業技術指導所榎垣主任の講師により行われました。この農業経営者塾は、5回連続で行われ、その初回として財務諸表の意味と見方として、とくに昨今重要視されている「キャッシュフロー計算書」の仕組み、必要性和貸借対照表と損益計算書のつながりについて、事例をもとに研修が進められました。

軽快なお話で、参加者は熱心に聞き入られていました。



集落法人で 楽しい農業

豊かな 人材で築く 地域の未来